昭和56年
9月1日号
第188号
発行所　津奈木町役場
編　集　企　画　課
印刷所　あすなろ印刷

町報 つなぎ

人口と世帯
（8月1日現在）
人　口　6,353人（＋3）
男　3,025人（－1）
女　3,328人（＋4）
世　帯　1,712
（　）内は前月との比較

B&G財団 津奈木海洋センター竣工式

盛大に挙行さる

さア！みんなで気軽に利用しよう

去る八月十二日午前十一時からB&G財団（笹川良一会長）津奈木海洋センターの竣工式が、新しい体育館で全町民喜びの中に、町内外から二百六十余名の来賓をむかえ、盛大に挙行されました。

式典に先だち、保育園児を招いて、紅白の餅投げが行われ、竣工に花をそえました。

国歌斉唱のあとB&G財団、中北専務理事の挨拶、建設経過報告があり続いて九州海運局長と熊本県知事の祝辞が代読された後、六車町長から、このりっぱな施設を貸与され、青少年の健全育成と町民の体力作りと健康増進に励み、国民総健康、総幸福の実現に努力したいと熱のこもった謝辞が述べられました。次に、熊本県知事と六車町長から、B&G財団会長笹川良一氏への感謝状の贈呈、B&G財団から、設計事務所と建設業者への感謝状の贈呈が行われ、モーターボート競走関係者代表の音頭で乾杯、立食パーティへと移り、吟道清吟流、向山有里先生の美声で、笹川会長作「獄中感有」が吟ぜられ、川崎町会議長の音頭で万才を三唱、盛会裡に終了しました。

謝辞を述べる六車町長（左は中北専務）

B&G財団　津奈木海洋センター第1年次竣工施設の概要

項目 施設	建設地	敷地面積（㎡）	延床面積（㎡）	工費	工期	設計	施工
体育館	津奈木町大字 小津奈木字男島 2114番—9	8,333	1,102.30	3億円	自 昭和56年2月23日 至 昭和56年8月10日	㈱三橋建築設計事務所	住友建設㈱
プール	津奈木町大字 小津奈木字男島 2114番—7	3,770	111.80		自 昭和56年2月23日 至 昭和56年7月10日		

※第2年次の施設としては、艇庫が建設されます。

競舟！優勝した大泊チームへ、B&G財団会長賞
（右は小原事務局長）

B&G竣工記念大会 競舟，ビーチボールバレー

本町最大の伝統行事である競舟大会が今年は特にB&G記念大会としてB&G財団本部の小原事務局長を迎えて、去る八月十五日（午前九時半より）大泊港で開催された。

漁協で開会式があり、昨年優勝した大泊（一般）と日添（中学）の両チームが優勝旗を返還したあと、大会会長の六車町長らのあいさつ、大泊チームの新立晴敏君が選手宣誓し競技に入った。

競技は沖合に停泊した打瀬船をスタート地点に浜辺にこぎ寄せる五〇〇mの直線コースで行なわれ各チームの熱戦に観衆約一、〇〇〇人から盛んな声援を受けた。

もうひとつ大会に花を添えた、海洋性スポーツ（カヌー、OPヨット）の紹介を兼ねて、青年、小学生の十三人によって模範演技を披露した。またオープン参加として水俣市八幡チーム（水俣市大会第三位）に協力頂いた。

競技の結果、十八チームが出場した一般の部は大泊チームの三連勝、四チームが出場した中学生の部は赤崎がそれぞれ優勝した。

また、B&G体育館を初めて利用しての記念大会、ビーチボールバレーは八月二十日・二十一日の夜（七時半より十時まで）二日間にわたり十八チームが参加し、一チーム、小学生二回、大人一回の三回勝負で行なわれ、連日和気あいあいの大賑いであった。第一位はB&G記念水泳競技でも優勝した浜崎チームでした。

B&G記念大会の成績は裏面をご覧下さい。

町内長寿百傑

順位	部落	氏名	年齢	順位	部落	氏名	年齢	順位	部落	氏名	年齢
1	町中	斉藤 ヤメ	99	34	町中	元村 キク	88	67	日添	林田ササヲ	86
2	上下門	福田 トミ	95	35	日当	宮島 持平	〃	68	竹中	竹永 シカ	〃
3	日当	伊藤 ヨネ	94	36	染竹	蟻川 サク	〃	69	内野	坂口 サヨ	〃
4	日添	林田伊三郎	94	37	浜崎	元村己代次	87	70	竹中	山崎 亭蔵	〃
5	日当	岩崎 モイ	〃	38	小津奈木	永松 ネヲ	〃	71	大泊	柳迫 庄市	〃
6	中尾	斉藤 チク	93	39	内野	山川甚太郎	〃	72	日添	伊藤竹久馬	〃
7	〃	川野喜久次	〃	40	倉谷	前田サトエ	〃	73	古中尾	沢田 藤十	〃
8	倉谷	楠本十市郎	92	41	新川	船場 ヒロ	〃	74	日当	森本 安熊	85
9	〃	林 イト	91	42	倉谷	岩本 ツキ	〃	75	大泊	山口 太作	〃
10	竹中	鶴野 ツジ	〃	43	桜戸	沢田 才吉	〃	76	内野	豊田 辰喜	〃
11	古中尾	今川 シゲ	〃	44	日当	千々岩正勝	〃	77	染竹	林田 羊	〃
12	中尾	浦田 ミヨ	〃	45	〃	岩崎 新蔵	〃	78	福浦	福田 弥作	〃
13	日添	佐々木倉次	〃	46	中尾	平居 己由	〃	79	大泊	柳迫ヨシノ	〃
14	〃	林田 荒喜	〃	47	〃	津田三代次	〃	80	〃	山本 茂吉	〃
15	小津奈木	永里 勝人	〃	48	平国下	浜田ハツネ	〃	81	福浦	福山 チワ	〃
16	古川	山本 兼八	〃	49	〃	浜田 嘉市	〃	82	中尾	農中 セト	〃
17	竹中	鶴野 満真	90	50	中尾	農山善太郎	〃	83	日当	伊藤 キモ	〃
18	日添	竹田 夘助	〃	51	内野	豊田 タキ	〃	84	大泊	柳迫 マサ	〃
19	新川	芦浦 キタ	〃	52	上下門	伊藤 巽	〃	85	古中尾	山崎直次郎	〃
20	平国下	野崎 ワイ	〃	53	染竹	前田 チエ	〃	86	新川	浜本マツノ	〃
21	日添	吉野 藤寿	89	54	日添	竹田 シモ	〃	87	中尾	川野 カノ	〃
22	小津奈木	中村 ツヨ	〃	55	浜崎	村上 チエ	〃	88	小津奈木	真野 カメ	〃
23	平国下	村上 寅彦	〃	56	大泊	佐々木キノ	86	89	新川	川崎 キク	〃
24	大泊	松本 ハマ	〃	57	桜戸	前坂 スヲ	〃	90	大泊	柳迫 次三	〃
25	日当	開田 太八	88	58	日当	若島 忠馬	〃	91	染竹	松田 義行	〃
26	〃	松田長三郎	〃	59	平国上	野崎 ヤヲ	〃	92	小津奈木	石田 かつ	84
27	〃	林田 ムカ	〃	60	新川	川崎 キツ	〃	93	中尾	福田 ノエ	〃
28	桜戸	浦口スエノ	〃	61	平国上	長浜 チソ	〃	94	日添	諫山 雪大	〃
29	〃	林 サネ	〃	62	川内	西平 忠蔵	〃	95	小津奈木	岡本喜久太	〃
30	日添	林田 キク	〃	63	中尾	農口 ルイ	〃	96	日添	篠原 チカ	〃
31	新川	川崎 清吉	〃	64	古中尾	山下 宇作	〃	97	染竹	福岡マジュ	〃
32	大泊	柳迫 栄蔵	〃	65	平国上	諫山 彦市	〃	98	古中尾	永里ハツネ	〃
33	日当	開田 キミ	〃	66	日当	林田 義人	〃	99	平国下	長浜 善吉	〃
								100	日当	上村 由太	〃

斉藤ヤメさん

おじいちゃん
おばあちゃん
いつまでもお元気で

言葉遣いのいろいろ

勧誘—人を動かす言い方

自発的行動を起こさせる言葉を

道で転んで泣きそうな顔をしている小さな子に、お母さんが「〇夫ちゃん、強いわね、泣かないで一人で起きられるわね」と励ましてやっている光景をよく見かけます。

これは「強いわね」とか「いい子ね」と暗示をかけて、子供の自尊心に訴え、気持ちを引きたてて自発的に行動を起こさせるようにしているわけです。

子供に食べ物の好ききらいを言わせないためには、まず親が「おいしい、おいしい」と何でもおいしそうに食べて見せることが大切だというのも同じ理屈です。

大人同士の付き合いでも、引っ込み思案の人、遠慮深い人、警戒心の強い人などいろいろな人がいますが、どんな人に対しても、さらりと魅力的に誘いの言葉をかけて行動を共にすることができるようだと、人生は楽しくなりますね。それには人の心が十分読めなくてはなりません。そして、親しみのある態度、温かみのある調子で話しかけることができれば、相手は少々気乗りのしない事でも誘いに乗ろうという気になります。

もちろん、基本的には、相手に喜んでもらえるようなこと、満足を与えるような事柄でなかったら、むやみに人を誘ったり、人に勧めたりするのは避けた方がいいでしょう。自分本位に考えて、相手の迷惑を考えず、ぐいぐい押しの一手で迫るというのは困りものですね。

忘れずに締めていますかシートベルト

新特産物の紹介

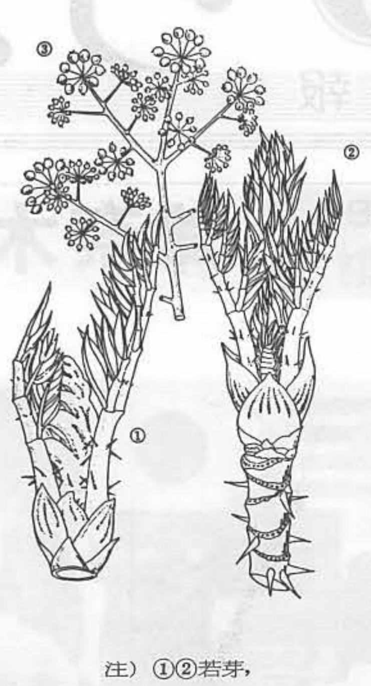
タラノメ（通称 ダラノメ）

タラノメは商品としてはごく最近になって市場に出るようになり、ある本によると五十五年取扱い実績でキロ当り五千円～六千円の高値で取引されているが、高い時には二万円もする時もあるという、植付四年目で十アール当りの収益が三十万円以上は確実で、労働日数は一日八時間として十六、四人と極めて少ないのが魅力である。

タラの木は日本全国どこにでも自生しているが最近は品種改良されてトゲのない木も有ります。

産地は、山梨と山形県で現在は比較的雪の多い県が多いようである。一日でも早く出荷した方が値が高いので、本町などは極めて有利な所ではないでしょうか。役場でもトゲナシタラの木の試作を行ないます。五年後には津奈木の特産に……トゲのある木が、金に成る木に。

タラノメの性状



注）①②若芽，
③花と果実

タラの木

国際障害者年記念 県心身障害者雇用促進大会

「ともに生きる社会をめざして」

障害者への理解を深めよう

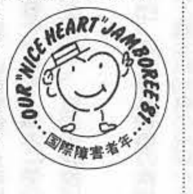
国連は、一九八一年（昭和五十六年）を国際障害者年と決め、障害をもつ人への正しい理解と福祉の向上を世界各国に呼びかけました。

熊本県には七万九千人の障害をもつ人がいます。第八回熊本県心身障害者雇用促進大会が、九月十一日（金）午后一時から、熊本厚生年金会館で開催されますが、この大会に、県南、県北より「キャラバン隊」を編成し大会に向かわれることになりました。本町通過は九月十一日、午前八時十分（役場前）の予定です。沿道の人は通過時には手を振って、激励してください。

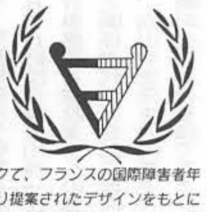
シンボルマークの紹介

このマークは、勇気・希望・愛・やさしさ……NICE HEARTをシンボライズしたものです。このマークをつけた人たちは、ナイスハートの人たち。あなたもこの輪に加わりませんか——。

国際障害者年記念事業の統一マークとして国際障害者年推進本部が決めたものです。

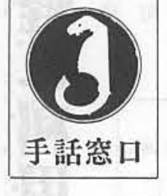


このマークは、社会への〈完全参加と平等〉をテーマにした、国際障害者年のシンボルマークで、フランスの国際障害者年国内委員会より提案されたデザインをもとにして、国連によって決められたものです。平等な立場で相互の連帯と支持を誓い、手を結ぶ2人の人間を象徴しています。



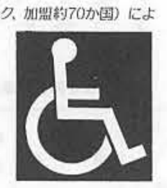
このマークは、そこに手話のできる人がいて、耳や口の不自由な人たちが利用しやすい窓口であることを示すシンボルマークです。

図柄は耳をデザイン化したタツノオトシゴで、財団法人全日本ろうあ連盟のシンボルマークです。



手話窓口

このマークは、手足の不自由な人が利用しやすい建物・施設であることを示すシンボルマークで、国際障害者リハビリテーション協会（本部・ニューヨーク、加盟約70か国）によって決められたものです。



"譲ります" 肥後アサガオ

古中尾の山崎直次郎さんより、肥後アサガオを鉢植えで育苗した色々の品種を、特に、花好きの方々にお譲りして、花を育て楽しんで頂きたいとの申し出がありました。

御希望の方は九月八日まで役場企画課まで連絡下さい。

"お知らせ" 水俣警察署

自殺のおそれのある人、家出して行方不明の人、などをさがしておられる方は次のとおり「家出人をさがす相談所」を開きますので遠慮なくおこし下さい。

とき　56年9月1日～9月30日まで、午前8時半より午後5時まで
ところ　水俣警察署鑑識係、防犯係
電話水俣③2172

昭和五十七年歌会始のお願い及び詠進歌の詠進要領

一、昭和五十七年歌会始のお題「橋」と定められました。

二、詠進歌の詠進要領
㈠詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限る。
㈡用紙は、半紙とし、毛筆で自書してください。

三、注意事項
次の場合は、失格となります。
㈠一人で二首以上詠進した場合。
㈡詠進歌が既に発表された歌と同一又は著しく類似した歌である場合
㈢その他詠進要領によらない場合

四、詠進の期間
九月一日から十月十一日まで。

九月の行事予定

◎昭和56年度津奈木町々長杯ソフトボール大会
・期日　9月21日～28日（予定）
・場所　総合グランド
・競技　部落、男女別対抗試合

◎第8回芦北郡身体障害者スポーツ大会
・期日など　9月4日（金）午前9時より田浦町町民グランド
・競技種目　ゲートボール、ソフトボール投げ、輪投げ、ヤリ正確投げ

海洋センター行事

◎卓球教室
9月2・5・7・9・12・14・16（7日間）
19時30分～21時30分

◎卓球大会
9月17・18・19（3日間）
19時30分～21時30分

八月の体育行事の結果

B&G財団津奈木海洋センター竣工記

ビーチボールバレー大会

◎昭和56年度第35回町民体育祭野球大会
優勝　上下門チーム
二位　平国上
三位　平国下
　　　竹中

◎B&G財団津奈木海洋センター竣工記念競舟大会（一般の部）
優勝　大泊チーム
二位　日当チーム
三位　日添チーム
四位　浜崎チーム
　　　平国下チーム
六位　竹中チーム
　　　古中尾チーム

◎第一回B&G財団津奈木海洋センター竣工記念ファミリースポーツ（ビーチボールバレー）大会
優勝　浜崎チーム
二位　日当チーム
三位　日添チーム
　　　平国下チーム

競舟大会

交通安全

シートベルト 締める一秒 守る一生

シートベルトは「面倒だから」「きゅうくつだから」という理由でドライバーからあまり歓迎されていません。面倒だ、きゅうくつだといって、死んでは、なんにもなりません。

熊本県で昨年中四輪車に乗車中死亡した人が五十七人あります。事故当時の状況を分析しますとシートベルトを着用していればその中の四十八人（八十四・二％）の人が一命をとりとめたというより軽傷で済んだであろうという人もかなりあったという結果が出ております。

夏の交通事故防止運動期間中、役場職員のシートベルト着用率は初日は三十五％でしたが、八月二十二日には一〇〇％の着用となっています。調査しているから着けるでなくて、自分の命を守るために着ける様にしようと、話し合っています。

調査を依頼しました、農協、津奈木産業、南興建設、山口商店、肥薩林産、野崎建設、鳥居自動車の各事業所も優秀な成績でした。

八月十四日現在の県内の事故件数は四八三六件死者五一人傷者五九六五人となっています。津奈木町の事故件数は一五件、傷者二十四人です。

税務署だより

お年寄りや障害者と税金

国は、お年寄りや障害者など社会的、経済的に弱い立場にある方に対する福祉に力を入れていますが、税金の面でもいろいろな特典を設けて、負担が軽くなるようにしています。

例えば、六十五歳以上で、年間の合計所得金額が一千万円以下のお年寄りが受ける公的年金については、「老年者年金特別控除」として七十八万円がその収入金額から差引かれ、更に「老年者控除」として二十三万円が所得金額から差引かれることになっています。

また、七十歳以上のお年寄りを扶養している方や、七十歳以上の配偶者のいる方は、障害者である場合を除き、老人扶養控除及び老人配偶者控除としてそれぞれ三十五万円を所得金額から差引くことができます。

なお、同居している自己又は配偶者の直系尊属が老人扶養親族に該当する場合には、老人扶養控除は四十万円になります。

次に、本人やその親族の中に障害者があるときは、一人当り二十三万円（特別障害者の場合、三十一万円）が所得金額から差引かれます。

詳しいことは、最寄りの税務署又は税務相談室にお尋ねください。

お年寄りと税金

いろいろな控除があるんだって…

老年者控除
老人扶養控除
老年者年金特別控除
老人配偶者控除
＜税務署＞

学校（園）運動会
9月6日㈰津南保育園
20日㈰津奈木保育園
27日㈰津奈木幼稚園
　　　津奈木中学校

社協だより

ご芳志お礼

部落	世帯主	故人
新川	浜本 静	宮川キクエ
平国	長浜正則	久保スエモ

右の方から、町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封ご寄付下さいました。この寄付金は、ご意志に添い、有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

町民福祉に役だてて

竹中部落の農添ナツエさんが、落し物のお金を駐在所へ届出。時効となり、拾い主へ返された為、社会福祉協議会へ寄付されました。町民福祉の為に役立てるとともに、心から感謝申し上げます。

九月十一日㈯　午前十時　敬老　改善センター